

遊歩一景

千田大埵 (千田学区)

千田大埵に佇み
世々代々
地域を守る
塞の神



江戸時代には、村境に「塞の神」などを祀って悪霊の侵入を防ぐ風習がありました。神辺街道にある千田大埵は当時、交通の要衝として重要な場所で、塞の神を祀ることに加えて様々な霊を祀ることによって先祖の霊を慰めたり、多くの功德を願って宝篋印塔(ほうきょういんとう)などが建てられたりと地域の特別な霊域となっていました。現在の千田大埵にある石仏について、説明します。

●法界地藏連弁坐像(高さ2.7m)※写真右

成仏できなかった無縁仏の法界霊を鎮めるために1774年(安永3年)に建てられた像です。

●石碑型墓標(高さ1.5m)※写真中央

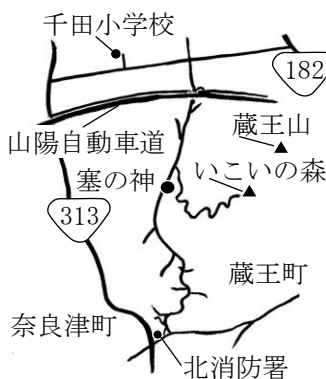
1833年(天保4年)に建てられた力士の墓で、村境の守護神には最適と村人に慕われたほどの力士だったのでしょ。

●宝篋印塔(高さ3.8m)※写真左

宝篋印陀羅尼経を納めた塔です。

今も残るこれらの大きな石塔から当時の千田村の信仰の厚さがしのべられます。

他の写真・資料 ⇒



東部いれこみ情報

学習情報紙
No.269
2月号

2024年(令和6年)2月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・QRコード



YouTube・トーチューブ

手話をもっと身近に

「お手伝いしましょうか？」などのちょっとした手話を覚えることで、聞こえない人が困っているときに次のコミュニケーションにつなげることができることもあります。

今回は手話をもっと身近に感じていただけるように、日常の場面で使える簡単な手話を東部管内交流館主事が紹介しています。



「お手伝いしましょうか？」
(撮影の様子)

●動画サイト YouTube

●チャンネル YouTube.F

●問合せ先 東部地域振興課

電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール：↓↓↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



桜坂ギャラリー 企画展

ポスター展 ふくやま東部文化フェスタ

●期間 2月9日(金)～28日(水)

●場所 東部市民センター
2階 ロビー

2007年から始まった東部文化フェスタのポスターの展示と、今年の東部文化フェスタの内容について展示します。

主催・問い合わせ先 東部地域振興課
電話 084-940-2574
FAX 084-947-5658

「高めあう 人権感覚 確かな未来」

ふくやま東部文化フェスタ2024

東部からローズマインド

～笑顔の花を咲かせよう～



日時

3月3日(日) 9:30～16:00

会場

東部市民センター

- ◆ステージ発表 (楽器演奏・コーラス・歌・踊り・ダンス・日本舞踊・バトントワリング・太極拳・空手・リズム体操など)
- ◆作品展示 (一般・小学校作品)
- ◆バザール出店 (手芸品・アクセサリ・革小物・やき芋・おこわ・おにぎり・パンなど)
- ◆カフェコーナー
- ◆キッズコーナー
- ◆まちづくり博覧会



イラストデザイン 英数学館高等学校 藪田真子さん

◆スマホゲーム

ブロッサムちゃんの大冒険

～文化フェスタ編～

東部文化フェスタの会場をステージにしたデジタルゲームを行います。参加無料。総合案内で受け付けます。

※ スマートフォンなどが必要です



東部地域振興課キャラクター
ブロッサムちゃん

《主催》ふくやま東部文化フェスタ実行委員会

《後援》福山市自治会連合会東部ブロック・東部支所管内各学区まちづくり推進委員会
東部支所管内各交流館・福山市東部市民センター

《問い合わせ》福山市東部地域振興課 Tel.084-940-2574

東部図書館からのお知らせ

「図書館ホームページから予約をしよう！」

【日時】2月21日(水)10時30分～12時

【会場】東部図書館 2階集会室

【申し込み】2月3日(土)10時から電話または
来館で

サロンコンサート

【日時】2月27日(火)14時～14時30分

【会場】東部図書館 2階集会室

【内容】クラシック・ギターの演奏

【出演】杉原津弥子&福山ギターアンサンブル

【申し込み・問い合わせ先】

東部図書館 084-940-2575

東部管内イベント・講座情報

緑丘交流館

ベビーヨガ&育児相談

【日 時】2月15日(木)10時~11時30分

【講 師】瀧川 知子さん

(ベビーヨガインストラクター)

【定 員】8組

【対象者】生後4~11か月くらいの

赤ちゃんと保護者

【持参物】バスタオル, 飲み物(水分補給)

【申し込み期限】2月14日(水)

冬の手しごと講座

「春のミニガーデンづくり」

【日 時】2月17日(土)10時~11時30分

【定 員】10人

【材料費】500円

【申し込み期限】

2月9日(金)



みんなでつながる ハッピーコンサート

【日 時】2月24日(土)10時30分~12時

【講 師】大正琴サークル

琴成流春日のみなさん

【定 員】20人程度

【持参物】バスタオル, 飲み物(水分補給)

【申し込み期限】2月20日(火)

【会場・申し込み・問い合わせ先】

緑丘交流館 084-943-5495

坪生交流館

脳活美文字講座

【日 時】2月28日(水)13時30分~15時

【講 師】岡本真由さん(日本筆跡診断士協会
筆跡診断士)

【定 員】15人程度

【持参物】筆記用具(ボールペンか鉛筆)

【会場・申し込み・問い合わせ先】

坪生交流館 084-947-2411

春日交流館

どうする!?どうなる!?「認知症介護」

【日 時】3月1日(金)10時~11時30分

【講 師】沼本 春美 さん

(介護福祉士・介護や暮らしにまつわる
活動 鶴亀大福代表)

【定 員】30人

大河ドラマ「光る君へ」

わかりやすく視聴するために

~「源氏物語」と紫式部の真相~

【日 時】3月4日(月)10時~11時30分

【講 師】寺田 正治 さん

(リビング福山カルチャークラブ講師・
NHK文化センター広島教室講師)

※ 定員はありませんが申し込みをして
ください

【持参物】筆記用具

【会場・申し込み・問い合わせ先】

春日交流館 084-947-4491

春日コミュニティ館

みんなで取り組もう「お金の整理整頓術」

【日 時】3月7日・21日(木)

13時30分~15時

【講 師】松若遥奈さん

(ファイナンシャルプランナー)

※ 定員はありませんが申し込みをして
ください

韓国の文化を知ろう

【日 時】3月13日(水)13時~14時30分

【内 容】ハングル文字トートバック作り
韓服着用体験

【講 師】加藤 弘美さん(ハングルアート講師)

金 美香さん(韓国語講師)

【定 員】10人程度

【材料費】150円

【会場・問い合わせ先】

春日コミュニティ館 084-943-2531

アンコンシャス・バイアスは無意識の偏見

アンコンシャス・バイアスという言葉を知ることがあるでしょうか。アンコンシャス・バイアスとは自分の経験や育った環境などにより気づかないうちに持つようになった見方や考え方により無意識に持つようになった偏った見方のことで、「きめつけたり」「押し付けたり」することです。

例えば、「会社での受付やお茶出しは女性の仕事」「家事や育児は女性が行うもの」「学校の制服は、男の子はズボン、女の子はスカート」「男の子は強くなくてはいけない」などがあります。

気づきは真の多様性への第一歩

アンコンシャス・バイアスをなくすことは難しいかもしれませんが、自分自身の思い込みや偏見に気づき正しい意識を身につけることが大切です。そのことが、真の多様性への第一歩です。

「人権・多様性社会」を考える機会に

「東部いれこみ情報」では、「人権・多様性社会」について特集記事を連載します。考え合う機会としてお読みいただけましたら幸いです。

子ども
大活躍!

一ツ橋中学校の学習発表会

10月21日(土)に一ツ橋中学校で学習発表会が開催されました。この行事は、生徒が実行委員会を運営。ステージ発表の他、学習発表や作品の展示などを行いました。PTAも食品バザーを実施するなど盛り上げに協力。最後は全校でポディーパーカッションや全校合唱を奏でるなど、盛大な学習発表会となりました。

太鼓部 『鼓心』の復活

一ツ橋中学校には、休部中の『鼓心』という太鼓部があります。地域から復活を望む声があり、今回の行事で取り組むことになりました。メンバーを募ると各学年から16人が参加。初心者

が多い中、地域の先生から指導を受け、次第に迫力のある曲ができるようになりました。

演奏した生徒からは「学校のみならず地域の方にってもらっては緊張したが、全てを出し切れた。」「太鼓を通して学年を越えて仲良くなれた。」と振り返っていました。



太鼓の演奏をした
坂井さん、河野さん、佐藤さん

他の写真はこちら

学校と地域をつなぐ

西川校長は「学習発表会にはPTAや地域の方から多くの協力をいただいた。地域あつての学校。地域に恩返しをしていきたい。」と話されました。



桜のさよさよさき

二〇二四年は、能登半島地震という自然災害で幕を開けました。北陸地域の気候を考えれば、厳しい寒さの中での避難生活は大変だろうと察します。亡くなられた方に哀悼の意を表しますとともに、被災された方に一日も早い復興が叶いますよう心からお祈りいたします。

災害が起こる度、日頃からの備えと訓練が大切だと痛感します。二〇一八年に広島県を襲った集中豪雨の時もそうでした。それは、一月二日に羽田空港で起きた航空機事故では、炎に包まれかけた機内から三七九人の全乗客乗員が脱出できたことについて「奇跡」という報道を見聞きしましたが、まぎれもなく乗務員が訓練と備えを日々行ってきたからこそです。

この一年を安心して暮らすために、私たちは日々どのような備えをしておくべきか、今一度考えてみたいと思います。

